

SEASON1 出会いのロジック

THE AMBITION!

THE LOGIC OF RULER MASTER COURSE

■
恋愛屋ジュン

■魅力貯金

今回のテーマは「オファーにYESをもらう方法」になります。

恋愛をしていく上では(もちろん仕事でも、人間関係でも)自分の提案に対してYESと言ってもらえる技術、が超重要です。

マッチングアプリを例にとると、

いいねを送る(よかったらメッセージしましょう!)→YES

どのへんに住んでるか、教えてください→YES

休みはいつか、教えてください→YES

食事行きましょう→YES

こんなふうに、男性側からの提案、オファーに対して、何度もYESをもらった先に「出会い」というものがあります。

(もちろん、出会ってから、口説き、一夜をともにし、付き合うまでも、常にYESをもらい続ける必要があります。)

そこで、とても役立つ考え方が「魅力貯金」です。

その女性があなたに対して感じている魅力が、数値化出来る、と思ってください。(実際にそんなものがあるわけではありませんが、そう考えると分かりやすいよ、ということです)

Aくんの魅力貯金は50

Bくんの魅力貯金は120

Cくんの魅力貯金は30

という感じです。

で、これは、まず出会った瞬間に「初期値」が決まります。

マッチングアプリだったら、写真を見た瞬間。

ナンパだったら、声をかけて、女の子の視界に自分が入った瞬間。

職場だったら、はじめて視界に入り、存在を認識された瞬間。

ここで「魅力貯金の初期値」がセットされ、戦いが始まるのです。

魅力貯金の基本的な考え方は、

- ・見た目
- ・会話
- ・ボディランゲージ
- ・他人からの評価を聞く

などによって、増えたり減ったりし、

男性側からの提案を受け入れるとき、に消費されます。

**なので、女性とコミュニケーションするときは
「いかに魅力貯金を増やし、提案を通すのか？」
を考えることになります。**

提案時に消費される魅力貯金額のイメージをお伝えすると
(数値は適当です)

- ・アプリでマッチングする：10
- ・メッセージに返信する：20
- ・メッセで個人的な質問に答える：40
- ・会う約束をする：60
- ・実際に会う：100
- ・2件目に行く：300

- ・キスをする：500
- ・セックスをする：1000
- ・付き合う：1200
- ・アブノーマルなプレイをする：2000
- ・浮気しても許す：2500
- ・結婚する：3000

消費額は、まあ、こんなイメージです。

数値自体は適当なので、「ああ、こういうので消費されるのね」と、理解して頂ければOKです。

自分の貯金額が200しかないのに、2件目に誘う(消費300)と、貯金額がないので、そこでゲームオーバーです。

貯金額が800あるのであれば、キス(消費500)は出来ますが、セックス(消費1000)は出来ません。

なんとなく、イメージは掴めたでしょうか？

この魅力貯金の考え方をもとに、出会いを攻略していきます。

恋愛は「初期値」で決まる

魅力貯金の概念を知ると「初期値で、いかに有利に持っていくか？」が全てだという結論に行き着きます。

初期値20で始めるのか、
初期値5000で始めるのかでは、
ゲームの難易度に天と地ほどの差が生まれます。

マネーゲームで例えるのなら、石油王の息子に生まれるのか、アフリカの貧しい農村の家に生まれるか、くらいの差です。どう考えても、石油王の息子に生まれたほうが、お金という面では、成功できます。

恋愛も全く同じで、

いかに、高い初期値を獲得するのか？そして、いかに自分が高い初期値を獲得できるフィールドで戦うか？がキモになります。

というわけで今回は、初期値を上げる or 初期値が高くなる仕掛けをつくる方法を伝授しようと思います。

1：見た目を磨け

元も子もない話ですが、結局見た目です。

ただ、注意してほしいのは、第一回目のレポートでもお伝えしたように 女性が見ているのは「顔面の造り」ではない、ということです。

じゃあ、一体どこを見ているの？

というのを、BIG5としてお伝えしました。
覚えていますでしょうか？

復習しておくと、

- 1：髪型
- 2：眉毛
- 3：服装
- 4：体型
- 5：肌

の5つ、でした。

1回目のレポートの中で「BIG5を改善するためのTo Do Listを書き出しましょう！」というワークを出したと思います。

出来ているでしょうか？

もう1か月前ですからね。やってない人は、今スグやりましょう。

1つつ、ポイントを解説しておくよと、

・髪型

質のいい美容室(カット4000円以上くらい)で、店長クラスを指名して、おまかせする。

・眉

美容室で、一緒にやってもらう。その状態を維持するため、週に1~2回手入れする。「ギャッツビーアイブロウキット」がオススメ。(コンビニとかで売ってます)

・服装

Instagramで調べて、自分の好みの女性の彼氏が着ている服、を調べる。似たようなテイストのショップに行き、店長or社員に、全身選んでもらう(バイトはやめといたほうがいいです)

・体型

痩せ型の人、しっかり食べて、筋トレ。

太り気味の人、ジャンクフードをやめて、身体にいいものを食べる。

・肌

これに関しては、また2, 3日後に、特別コンテンツをお送りします。

この5つの項目を、しっかり実践して貰えば、まず見た目ですぐに合うことはなくなります。そして、どんなフィールドに行っても、そこそこいい初期値から、スタートを切る事が出来ます。

会話も一切することなく、魅力貯金をアップできるんですから、やらない手はないですね。

明日やろうは馬鹿野郎です。

今日から、始めましょう。

2：コミュニティのリーダー格になれ

遺伝子的な話をすると、

メスは「群れのボス」の精子を取り入れて、子供をつくるのが、子孫繁栄の戦略のベースになります。

群れというのは原始時代の話だろ…と思うかも知れませんが、現代でも「群れのようなもの」は沢山あります。

それを僕は、コミュニティと呼んでいます。

例えば、会社も、1つのコミュニティです。

合コンも、1つのコミュニティです。

サークルも、1つのコミュニティです。

学校のクラスも、1つのコミュニティです。

クラブの箱も、1つのコミュニティです。

セミナーや講座も、1つのコミュニティです。

趣味のオフ会も、1つのコミュニティです。

バイト先も、1つのコミュニティです。

オンラインサロンも、1つのコミュニティです。

現代社会は、コミュニティで溢れ返っています。
群れが乱立してる時代、というわけです。

原始時代は、1人につき、1つのコミュニティしか所属できませんでしたが、現代は違います。

例えば僕は、

- ・ 自分が経営する会社
- ・ 経営者どうしの情報交換コミュニティ
- ・ 参加している経営塾
- ・ 参加しているオンラインサロン
- ・ 自分が主催する講座
- ・ 自分が主催する合コン
- ・ 友人が主催する街コン

このようなコミュニティには「所属している」と言っていいでしょ。

現代は、複数のコミュニティに所属できる時代です。

そこで意識してほしいのは「リーダー格になる」ということです。

モテる男の大原則は「群れのボス」すなわち「コミュニティのリーダー」です。友人が主催する街コンの話をしましょう。

僕の友人は約10年ほど、街コンを主催しています。(硬い感じではなく、気軽に一緒に飲もうよ！みたいなノリです)

で、彼が言っていたのは、

「主催者ってだけで、異常にモテるわ」

ということ。

彼は、正直カッコいいとは言えないようなタイプです。しかも、いい年したオジサンです。確か、もうすぐ40歳ですね。

けど、いまだに、参加者の若い子と、バンバンやりまくっています。

最初にこの話を聞いたときは不思議で仕方なかったんですが…
学んでいくにつれて、謎が解けてきました。

街コンの主催者ということは…

- 人数を集められる度量と才覚がある
- 参加者やスタッフをまとめ上げるリーダーシップがある
- 会の運営によって金を稼ぐ能力がある

という、証明になります。

どう考えても、魅力的、ですよ。

こんな才能満点の遺伝子、欲しいに決まっています。

だから彼は、未だに現役で、夜な夜な精力的に活動しているのです。

で、僕はというと、その街コンでは、彼の右腕的なノリで、スタッフとして動いています。会全体が盛り上がるように調整したり、雑務をこなしたり、全体への指示を出したり…

で、そんな事をやっていると、僕もやたらモテます。

これはなぜかと言うと…

もちろん群れのボスは魅力的ですが、競争率も高いのが難点です。

そこでメスは「二番手を狙おう」という作戦に出ることがあります。群れの二番手であれば、ボスが倒れた時に次期ボスになる可能性が高いですよ。

そして、ボスに見初められるだけの、遺伝的才能もある。
ならば、二番手の精子をもらっておこう！と考えるのです。

(そして、街コンのリーダーは見た目気にしないタイプなので、その分まで僕のほうが有利になっています。あざす。笑)

なので、あなたも、

コミュニティのリーダー

もしくは

コミュニティのサブリーダー

を目指してほしいのです。

なんだか難しそう…と思うかもしれませんが、全くそんな事はありません。**僕自身のコミュニティリーダーの始まりは、男女の友人たちを招いて開催した誕生日パーティーでした。**

僕が言い出しっぺになって、「〇〇くんの誕生日会やろう！」と言って、人を集め、準備したんです。

これでも、立派なコミュニティリーダーです。

その場に、一瞬でも「群れ」が形成されたら、それはコミュニティです。

このくらいなら、出来そうじゃないですか？

**週末に、同期みんなで集まってビアガーデン行こう！とか
久々に、大学の友人で集まろう！とか
ちょっと、合コンしようぜ！とか**

それを、あなたが「主催」していけば、あらゆるコミュニティで、リーダーを経験することになります。

これをずっと続けていると「自分がリーダーなのが当然」の感覚になってきて、リーダーの振る舞い、がいつでも出来るようになるのです。

ぜひ、まずは小さな会からでいいので、コミュニティを作ることを、実践してみてください！

...

で、次はサブリーダーですが、

会社だったり、所属しているサークルだったり、なんらかの講座に参加するときだったり、すでにリーダーがいる場合ってありますよね。

そこでは、サブリーダーのポジションを得ることに注力します。

ここで大事なのは、まずボスに気に入られること。

そして、なるべくボスが楽に活動出来るように、考えて動くこと。

そうやって、とにかくボスの役に立ちまくって、サブリーダーの立ち位置を獲得していきます。

ここでのポイントは「Fake it」です。

Fake it until you become…

Fake it とは、なりきる、という意味です。

こんな自分になりたい！と思った時に、

**「もうすでに、自分はその理想を達成している」
という設定で、日々を生きる。**

という、超爆速目標達成技術、です。

コミュニティのサブリーダーになるのを目指すとき、最初っから「自分、サブリーダーですけど何か？」というセルフイメージで、立ち振る舞うのです。

主催者側と仲良くしたり、言われてもないのにちょっとした業務を手伝ったりして、すでに運営ですよ感を出します。そして「サブリーダーだったらどうするか？」を考え、行動します。

すると、他の参加者が「なんか、あいつがサブリーダーっぽいな」と、あなたを認識し始めるのです。

コミュニティ参加者のみんなが「あいつはサブリーダーっぽい」と認識したら、一丁上がりです。もうすでに、あなたはサブリーダーおポジションを獲得していることでしょう。

僕は、この手をよく使います。

最近、とある経営講座に参加したのですが、僕が初めて参加したのは「第7期」からでした。運営メンバーも固まっていて、ある程度みんな顔見知りな状況に、一人飛び込んだんです。

第7期の時は、とにかく主催者側や、主催者と仲のいい人たち、を狙って仲良くなりに行きました。そして、彼らが喜ぶような情報を提供したり、ちょっとしたことを手伝ったりしていました。

講座全体の流れを考えて発言したり、懇親会で1人になってる人がいたら、声をかけて輪の中に入れてたり…など、とことん主催者側の役に立つことを実行していったのです。

僕の頭の中は、
「俺は、この講座のサブリーダーだ」
というマインドセットでした。

サブリーダーに「Fake it」していたのです。

で、どうなったのかというと、

第8期の時に「ジュンくん、運営スタッフとして来てくれないかな？」とお声掛け頂いたのでした。

で、今は運営スタッフさんたち(みんな、かなりの実力者…!)に囲まれて、お互いに情報交換をしながら、講座を運営しています。

これが、最速でサブリーダーになった手法「Fake it」です。

これは、あらゆる場面で使えて、

例えば営業をするのであれば、
社内ナンバーワンの人に「Fake it」してもいいだろうし、

女の子と遊びに行くときは、
自分が理想とするモテる男像に「Fake it」してもいいです。

常に、人生「Fake it」し続けていれば、
勝手に自分が成長していきます。

そして、Fakeしたものは、すぐに現実になります。

ぜひ、お試しあれ。

3：水火輪転の法

ヤバい方法…をお伝えします。

これは、どんなコミュニティでも使える、超強力な方法、になります。

本来コレは、経営コンサルの現場などで使われる「自分の味方を増やし、応援される人になる」ための手法なのですが。

僕はこのノウハウを聞いた瞬間に、ピンとききました。

「コレ、恋愛で使える。」

…というわけで、今回は特別に、この講座だけで、解説をします。

人間というのは、良くも悪くも、周りの意見に流されやすい生き物です。それは、進化の過程で「イチイチ全部自分の頭で考えてたらキリがないから、他人の意見に従おう!」と、獲得してきた、省エネシステムです。

だから、僕たちは本能的に

Amazonレビューを気にするし、
食べログの☆の数を気にするし、
自分がどう見られているか？を気にする

ような、脳の造りになっているのです。

これは、恋愛も一緒。

ほかの女性が「あの人がカッコいいよね～」と言っていたら、なんだかイケメンに見え始めてしまいます。

逆に、ほかの女性は「あの人はナシだわ」と言っていたら、いくらイケメンでも恋愛対象から外されてしまいます。

なので、コミュニティ内恋愛の成功の鉄則は、

「イケメン・イケ男・モテるキャラ」

を確立させること、なのです。

モテるキャラが出来てしまえば、常に周りから

「あの人はカッコいいよね」

「あの人は素敵だよね」

という評価を受け続けることになります。

そうなれば、もう無敵、です。

じゃあ、モテるキャラなんて、一体どうやって作るんだ？

と思うかもしれませんが。

そこで使えるのが「水火輪転の法」なのです。

名前こそカッコいいですが、やることは単純です。

「1人1人、落としていけ」

ということ。

水火輪転、とは、

火で熱された空気は上に行き、
水で冷やされた空気は下に行く。

この回転を繰り返すことで、エネルギーが生まれる。

という法則のことです。

なので、一人ひとり熱して行って、空気を加熱する…ということをやります。ポイントは「下の空気から」ということ。

多くの男性は、冷え切った空気の中で、いきなり上の空気(魅力的な女性)に勝負を挑み、撃沈してしまいます。

そうではなく、下の空気(言い方は悪いですが、レベルの低い女性)から、一人ずつ温めて「〇〇くんって、カッコいいよね」という空気を醸成していくのです。

下のほうが温まってくれば、その熱量はだんだん上に上がっていき、レベルの高い女性までも伝わります。

そして、仕上げに、

上の空気(本命、魅力的な女性)をゲットし、空気を冷やす。

これで一丁上がり、です。

まとめますね。

...

【水火輪転の法】

- 1：レベルの低い女性を、1人ずつ落としていく
- 2：それを何人か積み重ねる
- 3：下の方に「〇〇くん素敵」という空気ができ始める
- 4：徐々に伝染していく(その間も、一人ずつ落とす)
- 5：コミュニティ全体に「〇〇くん素敵」の空気が出来上がる
- 6：本命にアタックして、見事ゴールイン

ここで言う「落とす」とは、セックスまでやれ、というわけではなく「なんか〇〇くん素敵だなあ」と軽く思ってもらうくらいでOKです。

具体的な落とし方については、また「口説きのロジック」のシーズンでお伝えしますが、基本戦略は「褒める」です。

特に、レベルの低い女性に対しては「可愛いね」「素敵だね」と言ってあげるだけで、カンタンに喜んでくれます。ので、そんなに難しいことをする必要はありません。

わざわざ2人でデートに行く必要もないのです。ちょっとした隙間に、軽く2~3分会話して、一発褒めておく。このくらいのノリでOKです。

必要なのは、誰に対しても、サラッと「可愛い」と言える、“肚”です。

これをやっていくと、コミュニティ内のあなたの魅力貯金は、バンバン上がって行って、イージーゲームが作られていきます…

ちなみに、これをマッチングアプリに応用したのが、全国行脚いいね集め、なのです。

4：陰徳を積む

今回は「魅力貯金の初期値を上げる」というテーマでお伝えしてきました。言い換えるなら「恋愛をイージーゲームにする方法」と言ってもいいでしょう。

優秀なオスは、自分の実力を上げることももちろんですが、自分が有利に戦える場を作ることにエネルギーを割きます。

そのための手法が、これまでお伝えしてきた

- 1：見た目を磨く
- 2：リーダー(orサブリーダー)になる
- 3：水火輪転の法

などなど…です。

で、あと1つ、これは恋愛だけではなく、人生自体をイージーゲームに変えてしまうような手法、をお伝えしようと思います。

僕はこれを意識し始めてから、ありとあらゆる事が、上手くいくようになりまして…「帝王学の真髄の1つ」と言ってもいいかもしれません。

それが「陰徳を積む」ということです。

「徳」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？

正確な出典は、中国の古典などに書いてあるのですが、ややこしい話は抜きにして、「**徳=いい事したポイント**」だと思ってください。

例えば、

- ・被災地支援に寄付をした
- ・道端に落ちているゴミを拾った
- ・電車で席を譲った
- ・落ち込んでいる人を励ました

などなどの、いいことをしたら、ポイントがたまる、という感じ。

この、ポイント集めを「徳積み」と言って、古代中国の人や、日本人も、みんな心がけて生活していました。

徳積みの重要性を説いた「和語陰騭録」には、

「積善の家には必ず余慶あり、積不善の家には必ず余殃あり」

と記されています。

徳を積んでいる家には、必ずいいことがあるよ。

悪いこと積んでいる家には、必ず悪いことがあるよ。

という意味です。

昔の人は、これを信じて、生活の指針にしていました。

で、この徳には二種類あって、

- ・陽徳(ようとく)：人に知られるような善行
- ・陰徳(いんとく)：誰にも知られない善行

があります。

陰徳は、陽徳の10倍ほどの、徳ポイントがある、と考えられています。

…というのが「徳」の説明です。

で、この徳が、果たして本当にあるのかどうか？
積善の家に、必ず余慶があるのかどうか？

は、どうでもいい話で、

**徳があろうがなかろうが、陰徳積むような生き方をしていたら人生イー
ジーゲームになりますよ、というのが僕の主張です。**

たとえば、震災のときには、多くの芸能人が、多額の寄付をしていました。それを「俺は〇万円寄付したぞー！どうやー！」と、堂々と公表した人は、売名行為だのなんだの、なぜかバッシングが飛んできたりします。

これが「陽徳」です。

自分の善行を公表した結果、せっかく徳積みをしたのに、その効果が薄れてしまいます。

しかし、震災当時は何も言わずに、多額の寄付をし、被災地でも熱心にボランティアをしていた芸能人が、

後になって、現地の方々の噂が広まって、「実はアノ人、震災の時にこんないい事してたんだよ！」となると、

「スゴい！あの人カッコいい…！」となります。

これが「陰徳」です。

善行に「誰にも言わなかった」というスパイスを加えることで、徳量は何倍にも跳ね上がり、他人からの評価も跳ね上がります。

陰徳を積む生き方をしていると、

「あいつ、全く自慢しないけど、日頃からずっと、いい事しまくってる」

という状態が作れます。

超、カッコよくないですか？

アピールポイントや、善行は、その人から直接聞くより、他人から間接的に聞いたほうが、何倍も説得力があります。

そして、自分の知らないうちに、あなたへの評価(魅力貯金)が、バンバン溜まっていくのです。

人は噂好きなので、あなたがあえて、自分の徳積みを公表しなくても、勝手に回っていきます。だから、「どうせ、いつかみんな気づいて、俺に惚れ込む事だろう」と気楽な気持ちで、日々、陰徳を積んでいってほしいと思います。

なるべく、みんなに見つからないように、隠れて善行をする。

これが、陰徳を積む生き方、です。

参考までに、僕が日頃心がけていることを、載せておきますね。

- ・ コンビニのお釣りは募金箱に入れる
 - ・ 定期的に寄付をする
 - ・ 使ったトイレをちょっと掃除してから出る
 - ・ 約束を厳守する
 - ・ 会社のみんなに差し入れを買っていく
 - ・ 会社のデスクをキレイにして帰る
 - ・ デートの時に、ちょっとした飲み物やお菓子を買っていく
 - ・ 落ち込んでる人に、声をかける
 - ・ 常に口角を1ミリあげて、いい表情でいる
 - ・ 人の善行を褒める
 - ・ 何かしてもらった時に、オーバーに嬉しがる
 - ・ 習っている人のメルマガに返信する
 - ・ 教わったことは、すぐに実践して報告する
- etc…

こういった徳済みを、コツソリやることで、見えない場所で、あなたの評価は上がり続けていきます。

これは、日々の日記などに「今日実行した陰徳」を記録していくと、ゲーム感覚で楽しんで出来るので、おすすめです。

僕も、毎日やってます。

■今週の実践項目

1：見た目磨きを継続する

これは、一生継続すべき項目、ですね。

人をいい気分にさせる見た目を心がけることも、実は「徳」になります。イケてる男は、どんな時も、イケてるのです。

2：小さなコミュニティを作ってみる

友人同士の飲み会や合コン規模OKです。
小さなところから「リーダーになる習慣」を付けていきましょう。

3：参加してるコミュニティのサブリーダーを狙いに行く

リーダーや、サブリーダーになるのが習慣になってくると、いついかなる場面でも、臆さずにリーダーシップを発揮できます。そういうオスが、魅力的であり、高い魅力貯金で戦えるのです。

地位や立場は関係ありません。あなたが「俺はサブリーダーだ」と思い込んで、Fake itしたその瞬間から、あなたはサブリーダーなのです。

4：「徳積み」の記録をつける

これは、一生モノの習慣です。人生のあらゆる場面で、徳積みしててよかったー！と思う瞬間が、度々訪れます。まあ、騙されたと思ってやってみて。

…

今回の話なんて特にそうですが「全然女の子と関わらないやんけ！」と思うかも知れません。けど、それが大事なのです。

常々言ってますが、モテとは「日々の生き方」です。

女の前だけイイ男、にはなれません。

常に魅力的な男になるため、外堀から固めていっている…のが今の段階です。実践していれば、知らず知らずのうちに、圧倒的な魅力が、身についていきますよ。

では、今回は以上になります。
ありがとうございました！

恋愛屋ジュン